

## 東京都美術館(1)

事業名	会期	概要
特別展 「プーシキン美術館展 ——旅するフランス風景 画」	平成30年4月14日～ 7月8日	珠玉のフランス絵画コレクションで知られる <b>モスクワのプーシキン美術館から、17世紀から20世紀の風景画65点が来日</b> 。描かれた時代と場所を軸にフランス近代風景画の流れをご紹介します。 <b>初来日となる、若きモネの魅力溢れる《草上の昼食》</b> のほか、ロラン、ブーシェ、コロー、ルノワール、セザンヌ、ゴーガン、ルソーらの作品が集います。巨匠たちが愛した、光と色彩が躍る美しい風景を巡る「旅」を、どうぞお楽しみください。
「都美セレクション グ ループ展 2018」	平成30年6月9日～ 7月1日 *グループ毎に会場 を分けて開催	従来の発想にとらわれず <b>新しい表現を追求する現代作家たちの創作活動の支援を目的とし、東京都美術館の展示空間だからこそ実現可能な、グループによる展覧会企画を公募</b> し実施します。今年度は、 <b>審査により選出した3グループの展覧会</b> を実施します。
企画展 「BENTO おべんとう展—食べる・ 集う・つながるデザイン」	平成30年7月21日～ 10月8日  21時まで特別開室： 7月27日、8月3、10、 17、24、31日	誰かと一緒に食べる行楽弁当から毎日のお昼ごはんまで、お弁当は私たちの生活の中に深く根づいています。本展では <b>日本独自の食文化である「お弁当」と食べることのコミュニケーション・デザインについて、現代作家の作品を通して見つめます</b> 。子供も大人もファミリーも楽しい、見る・聞く・触れる、 <b>参加体験型の展覧会</b> です。
特別展 「没後50年 藤田嗣治 展」	平成30年7月31日～ 10月8日  21時まで特別開室： 8月3、10、17、24、31 日	明治半ばの日本で生まれ、80年を超える人生の約半分をフランスで暮らした画家・ <b>藤田嗣治（1886-1968）</b> 。 <b>藤田が世を去って50年目の節目に、画業の全貌を展覧する大回顧展</b> 。「風景画」「肖像画」「裸婦」「宗教画」などのテーマを設け、新たな視点も加えながら、藤田芸術を捉えようとする試みです。藤田の代名詞である <b>「乳白色の裸婦」</b> をはじめ、 <b>国内外の美術館の協力のもとに約100点を精選してご紹介</b> します。
特別展 「ムンク展—共鳴する魂 の叫び」	平成30年10月27日～ 平成31年1月20日	世界最大の規模を誇る <b>オスロ市立ムンク美術館のコレクションを中心に、約60点の油彩画に版画などを加えた約100点で構成される大回顧展</b> 。複数作品あるなかで <b>初来日となる油彩・テンペラ画ヴァージョンの《叫び》</b> をはじめ、人間の愛や死、孤独を描き出した代表作から、故郷ノルウェーを描いた美しい風景画、明るい色に彩られた晩年の作品まで、 <b>約60年にわたるムンクの画業に迫ります</b> 。
上野アーティストプロジェ クト「書の鑑賞1・2・3」	平成30年11月18日～ 平成31年1月6日	<b>公募団体に活躍している現代作家を紹介する「上野アーティストプロジェクト」の第2回展</b> となります。平成30年度は <b>「書の鑑賞」</b> をテーマに <b>作家を選定</b> し、作品とその制作の様子をあわせて展示することによって、書への理解を深めるとともに、各作家の魅力を広く紹介します。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

http://www.tobikan.jp

※ 開館時間：9時30分～17時30分（特別展開催中の金曜日は20時まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※ 休館日：第1・第3月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館）、年末年始、整備休館  
特別展・企画展は毎月曜日休室（祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室）

## 東京都美術館(2)

事業名	会期	概要
コレクション展	平成30年12月1日～ 平成31年1月6日	「上野アーティストプロジェクト」のテーマにあわせて、現在、東京都美術館で収蔵している書作品を中心に展示します。書の世界を分かりやすく紹介し、広く一般に伝える展覧会といたします。
特別展 「奇想の系譜展 江戸絵画ミラクルワールド」	平成31年2月9日～ 4月7日	本展は、1968年に刊行された美術史家・辻惟雄による『奇想の系譜』に基づく、江戸時代の「奇想の絵画」の決定版です。岩佐又兵衛、狩野山雪、伊藤若冲、曾我蕭白、長沢芦雪、歌川国芳に、白隠慧鶴、鈴木其一を加えた8人の代表作を一堂に会し、重要文化財を多数含む展示を予定しています。豊かな想像力、奇想天外な発想にみちた江戸絵画の魅力を紹介。現代の目を通した新しい「奇想の系譜」を発信します。
「とびらプロジェクト」 フォーラム	平成31年2月 (開催日未定)	東京都美術館は、東京藝術大学と連携し「とびらプロジェクト」を実施しています。市民、美術館学芸員、大学教員の3者がフラットに対話を重ね、プログラムを実施するなど、アートを介した人々の新しいコミュニケーションが生まれています。フォーラムでは、現在約120名からなるアート・コミュニケータ（とびラー）が所属する「とびらプロジェクト」の具体的な活動を紹介するとともに、パネルディスカッションなどを実施します。アート・コミュニケータの新規募集にあたり、活動の詳細がわかる年に1度の機会となります。
建築ツアー	奇数月の第3土曜日 など年間10回程度	展覧会だけではなく、美術館の建物そのものも楽しんでほしい！そんな思いから始まったツアーです。東京都美術館のアート・コミュニケータ（とびラー）の案内で、館内外を散策し、建築の魅力に迫ります。ガイド個々人のオリジナリティが発揮され、それぞれ独自のツアーを展開中です。各回のツアー日時・内容は、美術館のホームページにて随時お知らせします。
障害のある方のための 特別鑑賞会	年4回程度	障害のある方がゆったりと安心・安全に特別展を鑑賞できるよう、休室日に特別鑑賞会を開催しています。事前申込制で年4回程度開催し、東京都美術館のアート・コミュニケータ（とびラー）が当日のサポートをします。担当学芸員による展覧会ワンポイント・トーク（手話通訳付き）も開催します。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

<http://www.tobikan.jp>

※ 開館時間：9時30分～17時30分（特別展開催中の金曜日は20時まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※ 休館日：第1・第3月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館）、年末年始、整備休館  
特別展・企画展は毎月曜日休室（祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室）

## 東京都美術館(3)

事業名	会期	概要
MuseumStartあいうえの「あいうえの日和」【アーツカウンシル東京事業】	年12回 (1日2回実施×6日間)	MuseumStartあいうえのは、上野公園に集まる9つの文化施設が連携し、子供と大人が学びあえる環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」。「あいうえの日和」では、小中高生とその家族を対象に、本プロジェクトを紹介しつつ、ミュージアムの世界を冒険するためのオリジナル「ミュージアム・スタート・パック」を無料で配布。9つの施設を巡る冒険のしかたを伝授します。(要事前申込)
MuseumStartあいうえの「うえの！ふしぎ発見(上野文化資源活用プログラム)」【アーツカウンシル東京事業】	平成30年8月～平成31年3月に全6回	上野公園にある豊かな文化資源をアート・コミュニケータ(とびラー)と共に鑑賞・観察するワークショップです。連携する9つの館のコレクションや文化財をつないだテーマのもと親子で一緒に各館に出かけ、その魅力を味わうファミリープログラムです。活動の最後にはMuseumStartあいうえのオリジナルアイテム「冒険ノート」にその日の冒険の記録をつくり体験を振り返ります。(要事前申込) ※対象年齢や実施時間は各回によって異なります。
MuseumStartあいうえの「ミュージアム・トリップ(インクルーシブ・プログラム)」【アーツカウンシル東京事業】	平成30年7月～11月に全6回程度	博物館や美術館への来館が難しい状況にある子供たちをミュージアムに招待、観察&鑑賞ワークショップを行います。アート・コミュニケータ(とびラー)とコミュニケーションを育み、学び合いを促進します。申込者は、児童養護施設、経済的に困難な家庭の子供を支援している団体、海外にルーツを持ちカルチャーギャップなどの困難を抱える子供を支援している団体等。対象者は上記団体が養護または支援する小1～高3の子供とその保護者・引率者です。(要事前申込、各回対象の子供10～15名の小グループで受け付けます。)
MuseumStartあいうえの「あいうえの学校」【アーツカウンシル東京事業】	○スペシャル・マンデー・コース: 平成30年9月10日、9月25日、11月19日、12月3日 各日2～3校  ○うえのウェルカムコース: 平成30年8月～平成31年3月 各月1～2校	文化財を媒介に子供たちの見る・聞く・話す・書くなどのコミュニケーションを活発にし、観察・鑑賞を通じて観察力や、自分の意見を言語化する力、他人の意見を聞く力などを高める学校単位のプログラムです。事前の授業で使えるアートカードなどの鑑賞教材や事後学習で使える「ミュージアム・スタート・パック」などを提供。スペシャル・マンデー・コースではアート・コミュニケータ(とびラー)が細やかに子供たちをサポートします。過去の豊富な事例を元に学習指導要領にも対応する授業が実施できます。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。詳細は東京都美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都美術館  
〒110-0007 台東区上野公園8-36  
電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920  
<http://www.tobikan.jp>  
※ 開館時間: 9時30分～17時30分(特別展開催中の金曜日は20時まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館)  
※ 休館日: 第1・第3月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始、整備休館  
特別展・企画展は毎月曜日休室(祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室)